

柳原由佳 piano
馬場孝喜 guitar
沢田穣治 contrabass

2026年1月18日(日)
開場 14:00
開演 15:00
(2ステージ入替無)(1drink=600)
MC=3700+2drinks order

CAFE BEULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail : info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



沢田穣治

ChoroClub のベーシストでありながら、様々な楽器を愉しむ。その活動は幅広く、ジャンルにとらわれない活動を続けながら様々なアーティストとのプロデュースや映画、アニメ、ドラマなどの音楽制作なども多い。近年の作品にはアントニオ・カルロス・ジョビンの作品集「Canta Jobim」、2011年の震災を受け止めて音楽として昇華した「NO NUKES JAZZ ORCHESTRA」、「武満徹ソングブック」等、最近ではジャズギタリスト馬場孝喜「Gray Zone」、日本初録音となるジョージ・クラム作曲『マクロコスマス II』や畠山美由紀「歌で逢いましょう」などをプロデュース。アレンジャーとして今までおおたか静流、川本真琴、フィッシュマンズ、忌野清志郎、太田裕美、バッファロードーター、上間綾乃、松下奈緒などほか、多数手がける。活動においてはアルゼンチンやブラジルの音楽家からの信頼もあつく、レコーディングやセッションを重ねている。直近でのリリースでは高木正勝、渡辺亮、馬場孝喜など京都ゆかりの音楽家と共に制作した「Closeness Ensemble of Kyoto / WaBaSaTa」が song x jazz からリリース。

柳原由佳

大阪府出身。4歳からエレクトーン、8歳からクラシックピアノ、ドラムを始める。ジャズピアノを竹下清志氏、浜村昌子氏に師事。2008年バークリー音楽大学を Jazz Composition 科にて卒業。在学中は Scott Free, Joanne Brackeen, Hal Crook, Greg Hopkins らに師事。宮崎友紀子 (Vo) とユニット『ふたつゆ』を結成。コロンビアレコード、T&K エンタテインメントから 2枚、又ディスクユニオンより 1枚のアルバムをリリース。2013年 NY, Philadelphia にて自身のピアノトリオにてライブとレコーディングを行い、2014年1月自身の 1st Album となる『Remember My Places』をリリース。金沢ジャズコンペティションでは 2013年に参加バンド『Apple Jack』にて優勝、韓国での音楽フェスティバルに参加。2015年は自らのピアノトリオで準優勝を果たす。2014年12月に大阪で行われた『FM802 25th Anniversary 802GO! ROCK FESTIVAL 「RADIO CRAZY」』に出演したスガシカオのキーボードとして参加。今までの共演者: 北島健二、Koto(簿笛神楽笛)、坂本竜太、SATOKO(Fuzzy Control)、スガシカオ、中西圭三、松田肇、宮崎隆睦、山口幹文(鼓童・簫笛)等。現在は関西関東の2拠点で活動を行う。様々なバンドでの活動、レコーディングやライブに参加している。作曲や編曲の提供等も行っている。Yuka Yanagihara Official Web Site <http://yukayanagihara.com>

馬場孝喜

京都府出身。中学時代からギターを始める。2004年、ニューヨーク～ブラジルに渡航し、ギタリスト Bilinho Teixeira に師事。ボサノバ、サンバ、ショーコなどのブラジル音楽に傾倒する。2005年ギブソン・ジャズギターコンテスト最優秀ギタリスト賞受賞。2006年11月25日に京都コンサートホールで行なわれた「佐山雅弘 PLAYS ゴールドベルク変奏曲」第二部の佐山雅弘トリオに参加。2008年より拠点を関西から東京に移す。佐山雅弘、井上智、大坂昌彦、沢田穣治など多数のミュージシャンと共に。現在、自身のグループや様々なセッション、レコーディング、講師など幅広く活動している。2013年11月20日、初となるリーダーアルバム『GRAY-ZONE』を Song & Co. レーベルよりリリース。